

令和2年度 第3回大阪府立桃谷高等学校学校運営協議会 記録

新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、令和2年度第3回会議の開催を取りやめ、書面による意見聴取の形式とした。2月22日に各委員に会議資料を送付し、3月5日までに意見等を郵送いただいた。以下、いただいた意見等を取りまとめ議事録とした。議事録については各委員に送付し確認していただいた（3月25日送付）。

1 会議日 令和3年3月5日（金） 意見聴取の返送期日

2 場所 会議開催によらず郵送による意見聴取とした

3 委員名

梅田和子 委員（近畿大学特任教授）、 大西啓嗣 委員（大阪市立天王寺中学校長）、
山口照美 委員（生野区長）、 加藤曜子 委員（流通科学教授）、
篠崎静夫 委員（同窓会会長）、 仲村英理 委員（PTA 副会長）

4 議事内容（意見聴取の主な内容）

- （1）令和2年度学校経営計画及び学校評価（案）について
- （2）令和3年度学校経営計画（案）のうち「めざす学校像」及び「中期的目標」について

5 資料及び意見等について

- （1）令和2年度学校経営計画及び学校評価（案）について

① 多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部

梅田委員 ・コロナ禍の中で、実施が難しかったものを除いて、計画された様々な取り組みに着実に取り組まれ、成果が得られていると思います。

・学校教育自己診断における学校運営や会議運営の面での肯定的な評価が高い伸び率を示したことから、教職員が一丸となって教育活動が組織的に行われていたことがうかがえます。

大西委員 ・日々の取り組みに対し、感謝申し上げます。

篠崎委員 ・保護者との連携について、保護者との懇談・電話との実施、それをどのように活かすのか・・・？

・進路指導の充実について、進学及び就職者がもう少し多くなれないか、特に進学者。

・未定者（20名）事後の指導対策はどのようにするのか？

加藤委員 ・コロナ禍でのご指導お疲れ様です。

・中退防止 PT への支援を進める点についても、R3 へついでほしいと願います。

- 仲村委員 ・今年度は休校や行事の中止などがあって予定通りに進まなかった割には、先生方が子どもたちに対して、わかりやすく理解できる授業をされていると思います。
・卒業できる生徒が例年通りいますので、評価は高いです。
- 山口委員 ・進路未定者がセーフティネットから漏れることにならないように、家庭や行政機関との連携で取組んでいただきたい。
・コロナ禍の中でキャリア教育等の体験機会が減った中でも、できることを工夫して行ってほしい。
・生徒による先生の指導への信頼感がアンケートでわかる。努力に感謝したい。

② 定時制の課程（夜間）／多部制単位制Ⅲ部

- 梅田委員 ・コロナ禍の中で、実施が難しかったものを除いて、計画された様々な取り組みに着実に取り組まれ、成果が得られていると思います。特に区役所等の福祉課との連携で対応がなされたことは、生徒への新たな支援につながっていくのではないかと思います。
・学校教育自己診断の結果より、学校全体として先生方が授業の工夫改善に取り組んでこられたことが、定着してきたと感じます。引き続き、授業の工夫改善に取り組む、より生徒の興味関心を高められる授業の実施を期待します。
- 大西委員 ・日々のお取り組みに対し、感謝申し上げます。
- 篠崎委員 ・単位修得率の向上を図り、卒業者数の増加をめざす。特別活動・生徒会活動を通じて肯定率90%以上をめざす。90%以上どういう意味・数字なのか。
・生命の尊さ、人権問題の解決、人格の育成 生命の尊さに気づかせる・・・。難しい課題 挨拶は人間関係においては大切な基本です。
- 加藤委員 ・生徒の自己診断で教え方に様々な工夫をしている先生がいるが 88.2%と大変高い数字については、感銘しました。どのように工夫されたのでしょうか？
→生徒のレベルに応じたわかりやすい授業（教員用 No8）に対応でしょうか。
・校内の居場所づくりはポイントがやや落ちていますが、これも大切なポイントかと思われま。
- 仲村委員 ・Ⅲ部は学力＋社会とのつながりを大切にされています。今年は多人数で集まることができなかった割には生徒さんの学校に対する評価は良かったと思います。
- 山口委員 ・コロナ禍での学校運営で苦労されたと思うが、生徒による自己診断で先生方への信頼度や学校の意義が評価されていて素晴らしい。
・どうしても体験活動が減ってしまうので、次年度以降は工夫をして増やしていただくとありがたい。

③ 通信制の課程

- 梅田委員 ・コロナ禍の中、計画された様々な取り組みに着実に取り組まれ、成果が得られていると思います。特に、登校に不安のある生徒に対して、新たな取り組みをされたことは大きく評価されると思います。
・「職員会議をはじめ各種会議が情報交換と課題検討の場として有効に機能して

いる」の肯定率が大きく増加し、様々な場面で組織的な取り組みが進んできていると思いますが、学校教育自己診断での先生方からの改善のための提案等も見ますと、引き続き、具体策の検討が必要だと思えます。

- 大西委員 ・日々のお取り組みに対し、感謝申し上げます。
- 篠崎委員 ・通信制の学習方法は中学と違って毎日通学しないので、クラスというのが希薄になり、ややもすればホームルームの出席者も少なくなり、友達を作るのも大変かと思う。
- ・卒業後の進路について、進学希望及び就職希望者に対する支援対策の充実。高校卒業後の進路について、どちらでもない未定者が多い。
- 加藤委員 ・「会議」の持ち方については、興味深く読ませていただきました。通信制の先生方のご苦労もあろうかと思いますが、率が上がった要因は何だったのでしょうか？
- ・学校は楽しいでしょうか？の質問が2の評価が21.8%を占めていました。あと少し上げるのは、どのような点が工夫されるのでしょうか？
- 仲村委員 ・生徒、保護者のアンケート内容を読ませてもらいました感想は、通信制のスタイルがはっきりわかってない方がいるとか、自分の単位の取れ具合を細かくわかるようなホームページにしてほしいとか、不満がなく感謝されている方もいらっしゃいますが、今何でもアプリに入っているような事を希望されているのかなと思えました。私はこの授業料でかなり先生方は努力されていると思いますが、アンケートから色々と改善されていくと思えます。
- 山口委員 ・公立の通信制高校として組織の情報共有や目標の設定に取り組み、研修等を踏まえて体制を充実させようとしている姿勢が伝わってくる。ぜひ継続してチームで生徒を支えてほしい。
- ・バイターンなど新たな進路保障の仕組みづくりにも取り組んでいることを評価したい。区でできる応援があれば声をかけてもらいたい。

(2) 令和3年度学校経営計画（案）のうち「めざす学校像」及び「中期的目標」について

承認；6、否認；0

① 多部制単位制Ⅰ・Ⅱ部

- 梅田委員 ・特にありません。
- ・一人でも多くの生徒が卒業に向けて、努力できるよう、よりきめ細やかな指導をお願いします。
- 大西委員 ・引き続き目標の達成に向け、取り組みの充実にご尽力をお願いします。
- 篠崎委員 ・2年後の閉部を見据えて。今現在在籍者が何名かはわかりませんが、全員の方が卒業するまでご指導をお願いします。
- ・文化祭、体育祭、卒業旅行等（勉強以外）思い出を作ってください。

- 加藤委員 ・コロナ禍での困難な点（学業や生活）についてを明らかにし、子どもたちのレジリエンスを評価していただきたいと思います。
- 仲村委員 ・閉部までの学校の気合の入り方に強さを感じられます。
・一人でも多く卒業できるように先生方も生徒も頑張ってもらいたいです。
- 山口委員 ・個別対応にはマンパワーや家庭の協力が欠かせないが、より強化しようとする方針をありがたく思います。

② 定時制の課程（夜間）／多部制単位制Ⅲ部

- 梅田委員 ・特にありません。
・先生方が授業改善や生徒との関わり方により時間がかけられるよう、具体的な業務改善に取り組んでほしいと思います。
- 大西委員 ・引き続き目標の達成に向け、取り組みの充実にご尽力をお願いします。
- 篠崎委員 ・単位修得率の向上を図り、卒業率を高める。進路指導の充実、生徒支援体制を充実させる。卒業生・教職員の聞き取りを通じて、生徒一人一人の将来像の確立に寄与する。就職内定率、令和5年90%以上期待しています。
- 加藤委員 ・災害時の体制はとても大切であると思います。
・SC・SSWの役割分担の明確化など、のぞまれます。
- 仲村委員 ・生命の尊さについて安全指導の充実させる計画が素晴らしいです。ソーシャルディスタンスがいつまでかわかりませんが、地域の人々とかのコミュニケーションなど大切にしてほしいです。
- 山口委員 ・福祉とも連携した個別対応の充実を期待している。行政として協力できることがあればしたい。
・コロナ禍で進んだICT活用で、生徒・家庭とのつながりの強化や会議・業務の効率化につなげてほしい。

③ 通信制の課程

- 梅田委員 ・特にありません。
・予算面で厳しい面もあるかもしれませんが、学校教育自己診断の生徒や保護者の要望にある「学習状況（スクーリングの出席回数、レポートの提出状況等）」の確認ができるシステムの構築はできないのでしょうか。併せて、先生から提案のある「リモートスクーリング、インターネットを利用した学習ができる環境」も、今後は検討される必要があるのではないのでしょうか。
- 大西委員 ・引き続き目標の達成に向け、取り組みの充実にご尽力をお願いします。
- 篠崎委員 ・通信制という学びのスタイルを通して、自学自習の精神で全員で協力して卒業をめざすものである。ややもすれば、通信制は学校に行かなくてもレポート提出だけで卒業するという人がいるのは、残念 そうではない。通信制を理解。学習意欲の高い生徒に対して学習支援策の検討。3年間を見通した人権尊重の教育の推進を図る。
- 加藤委員 ・R2の生徒へのアンケートにホームページの充実を！！というのがありました

(自由記述)。パソコンと携帯で82%見ているようなので、さらなる工夫をお願いします。

・R2 のアンケートにクラブ活動やボランティアに参加したいとの意見がありましたが、校内の他部に参加できるチャンスはあるのでしょうか？

仲村委員 ・一人でも多く卒業できる計画を高く評価します。

山口委員 ・多様性を受け入れる学校として、またセーフティーネットの学校として学校の中だけではなく関係機関や民間企業等ともつながりながら学びと進路保障に引き続き取り組んでほしい。